

EZ-WIN総合評価シート																								
21.9.12 中山11R 京成杯AH(G3) 3歳上OP(ハンデ) 芝1600m外 15:45																								
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数	
18	◎	×	1	1	栗)グレナディアガーズ	牡3	56	1	A				3,10	2,6	3,7	50	78	52	川田将	中内田	R		42	
8	△	×	1	2	栗)カテドラル	牡5	56	4	B			D	9,2	13,7	13,1	36	90	35	戸崎圭	池添学			59	
12			2	3	栗)ベストンダンク	牡9	56	11	C				1,12	1,15	6,9	18	89	18	武藤雅	安達昭			14	
4	△	△	2	4	栗)グランデマーレ	牡4	55	2	B			A	11,1	3,5	2,3	39	87	32	藤岡康	藤岡健			53	
32	△	◎	3	5	美)ステルヴィオ	牡6	58	9	B			C	13,7	11,11	5,8	23	119	12	横山武	岩戸孝		TC	30	
23			3	6	美)レイエンダ	セ6	57	16				D	15,15	7,10	11,11	5	82	6	津村明	藤沢和			26	
17	○	▲	4	7	美)マルターズディオサ	牝4	55	8	A				8,12	13,4	3,7	17	72	18	田辺裕	手塚貴	R		32	
9			4	8	栗)ワイドファラオ	牡5	57.5	15				D	D	6,8	地方	地方	0	0	4	柴田善	辻野泰	R	TC	18
13	△		5	9	美)コントラチェック	牝5	55.5	14	A			C	D	8,9	2,6	11,10	9	138	5	大野拓	藤沢和	展		40
4	▲	△	5	10	美)カラテ	牡5	57	3	A			C	9,5	12,9	5,6	67	243	32	菅原明	高橋祥			39	
15		△	6	11	栗)バスラットレオン	牡3	54	5	B			▲	B	1,15	中止	1,1	17	72	22	藤岡佑	矢作芳	R		45
13		○	6	12	栗)カレンシュトラウス	牡4	55	7	B			B	C	6,1	3,1	7,1	17	93	18	池添謙	平田修	R		60
12		★	7	13	栗)スマートリアン	牝4	53	12	A			★		6,6	7,1	6,2	17	72	18	三浦皇	石橋	R		45
4			7	14	栗)マイスタイル	牡7	57	13	B			C	▲	1,16	1,14	1,8	17	63	18	横山和	昆貢			33
10			8	15	美)アカノニジュウイチ	牝4	53	6	B					12,1	6,1	14,1	15	160	12	横山典	尾関知			56
17		△	8	16	美)スマイルカナ	牝4	55	10	A					2,17	3,14	3,5	17	71	18	柴田大	高橋祥	展		48

中山芝1600mはキングカメハメハ系とディーブ系が強いコース。

◎5番はロードカナロア産駒。

ロードカナロアは、母系の特徴を受け継ぐタイプの種牡馬で、  
本馬の母は1600m～1800mが本領でした。

本馬自身、マイルG1馬であり、1800m重賞でも複数回馬券になっております。

京成杯AHIは1800m以上の中距離重賞実績馬が強いレース。

近走は本来の適性ではない条件に使われ続けており、  
今回は久々の本領となる条件。

カナロア産駒は得意条件に戻れば巻き返すケースが多く、  
ハンデキャッパーがトップハンデを課した能力の高さに期待します。

○12番はキンカメ系×Tサンデー系でこれも好走配合ですな。  
連勝の余勢をかって重賞でも通用すると考えます。

★13番はディープ系キズナ産駒

キズナの牝駒はコース適性が高く複勝率は4割を超えます。

1800mの上級条件を連勝しており、マイルがギリギリの馬には  
厳しいこのレースなら、重賞でもいいトコに。

▲7番もキズナの牝駒。

2000m重賞勝ち馬で、マイルG1でも2着の実績馬。